



鬼小便利

笑顔のリレー

No 18

2022,8,8 文責 校長 野田 経代 ☎ 78-0013

児童の皆さん、保護者様、暑い日が続きますがお元気ですか？

夏休みも2週間が過ぎ、少々体がなまっている頃ではないでしょうか。学校はほぼ毎日先生方が出勤され、研修会や会議など、頑張っておられますよ。児童の皆さんは宿題・お手伝い・遊び？を頑張っていることでしょう。（保護者様はお疲れかもしれませんが）



さて、数年前までは夏休みには登校日があり、平和集会などを行う学校が多かったです。今も行っているところもあるようですが、鬼塚小学校では夏休みが短くなったこともあり、登校日を設定していません。しかし、8月にはぜひ児童のみなさんに考えて欲しいことがあります。それは、これまでの日本であった戦争のことです。昭和20年8月6日の広島、9日の長崎におとされた原子爆弾の犠牲になった人々のこと、第2次世界大戦中に空襲でなくなった人々のこと、また、よその国に戦争に行き、戦死された人々のこと、そして、その戦争で命を奪われた外国の人々のこと。

命は奪われなくても、ケガをしたり、自分の家族や友達、そして将来の夢をなくしたりした人もいたはず。動物や植物だって命を奪われたかもしれません。

悲しく、むなしい、だれも幸せになれないのが戦争です。そのようなことを2度と繰り返さないために、私達は学ばなければいけないと思います。今、日本では行われていない戦争も世界中にはあちこちで紛争がおきています。上級生なら今も外国で起きている戦争を知っているかもしれません。

戦争はたくさんの命、その人の未来を奪う恐ろしいものです。でも、たくさんの犠牲が恐ろしいのではないですよ。たった一人だとしても、その犠牲が自分の大切な家族だったらどうでしょうか。大好きな人だったらどうでしょうか。どれほど苦しく、悲しいことか、考えるだけで辛いですよね。かけがえない命、存在を大事に思う、そんな平和への学びが出来たらいいですね。

下に7月の平和学習の感想(一部抜粋)を紹介します。ぜひ、この時期、ご家庭でも話題にしていいただけたらと思います。

☆ 1年生「かわいそうなゾウ」の学習から

- ・せんそう やらないで、ぞうさんをころしたくない。
- ・かなしかったです。せんそうはだめとおもった。
- ・せんそうがぞうをころして、みんながかなしくて、なきながらせんそうをやめたいと心のなかでおもった。

☆ 3年生「大人になれなかった弟たち」の学習から

- ・ぼくはこの話を聞いて、戦争をしたら人が死んでいくことを知りました。子どもが戦争で死んで大人になれなかったらかわいそうです。ぼくがそのころにいたらどんなにつらいことが分かった。(後略)

☆ 4年生「かわいそうなゾウ」を読んで

- ・自分で死んでいくならしょうがないけど、人の都合に合わせ「動物を死なせていく」のはおかしい話だと思います。一生けん命がんばっているのに、何も悪いことをしてないのに死なせられるのはとてもかわいそう。
- ・戦争は本当にやったらダメなんだと思います。戦争はいろんなものを失うんだなあと思いました。ロシアとウクライナも、すぐ戦争を終わってほしいです。どうかすぐにやめてください。